

さあ、図書館へ お出かけください

開館以来23年間、市民のみなさんに親しまれてきた市立中央図書館が、リニューアルし、市役所駅南庁舎2階にオープンします。

図書館は、市民のみなさんの生涯学習の支援をします。また、交流の場、憩いの場として、あるいは創造の場として、私たちの暮らしの中に豊かさと潤いを広げる施設でもあります。図書館へお出かけください。そして、読むことの楽しさや、新しい自分を発見してみませんか。

約2.5倍のスペースに 14万冊の蔵書

新・中央図書館の床面積は、延べ約4600㎡。鳥取市文化センターにあった旧館のほぼ2.5倍の広さになります。メインフロアとなる2階部分の床面積は約3374㎡。市民のみなさんは、ここで約14万冊の本や雑誌を自由に手に取って選んでいただくことができます。

児童向けと一般向けの スペースを設置

児童向けスペースも約460㎡あり、これも今までの3.5倍の広さです。ここには独立した「おはなしの部屋」を整備しました。また、一般向けのスペースでは、雑誌をこれまでの66誌から310誌へと大幅に増やすほか、障害者向けのサービスやインターネットを活用した情報提供サービスなど、新たなサービスを取り入れ、使いやすさが広がります。

夜7時まで開館します

なお、移転開館にともない、中央図書館では、閉館時刻を従来の午後6時から午後7時に延長します（土曜・日曜は午後5時まで）。お勤め帰りなどにもご利用いただけます。

市全域にサービスを提供 するための拠点

市町村合併により、鳥取市では中央図書館を中心に、気高、用瀬の各地域図書館と、国府、福部、河原、佐治、鹿野、青谷の6つの中央公民館図書室で連携を図っており、どこでも本が借りられ、また、借りた本はどの図

書館、図書室でも返すことができます。また、今まで合併前の鳥取市地域を巡回していた2台の移動図書館車「なかよし号」、「こだま号」に、5月2日から新たに「ふれあい号」、「やまなみ号」、「つばさ号」の3台が加わりま

す。巡回の日程などについては、『とっとり市報3月15日号』をご覧ください。

さらに、図書館の本はインターネットで24時間、予約することができます。予約された本は近くの地域図書館や中央公民館図書室でお受け取りいただけるほか、移動図書館車でもお届けします。希望のステーションを指定してください。

新中央図書館
開館記念行事

“おはなしおばさん” 藤田浩子さんのおはなしかい

- ◆とき 5月14日(土)
午前10時～10時45分(対象:親子)
午前11時～12時(対象:小学生以上)
 - ◆ところ 中央図書館多目的ホール
 - ◆内容 「小道具を使ったおはなし」
「わらべうた」、「手あそび」など
- ※入場無料で、申込みは不要ですが、会場の都合により、入場制限をさせていただくことがありますのでご了承ください。